

大阪府市場だより



第369号 令和4年11月29日
 発行 大阪府中央卸売市場協会 (茨木市宮島1-1-1 水産棟3階)
 連絡先 TEL:(072)636-3698、FAX:3699、メール:office@fu-ichiba.jp
 U R L https://fu-ichiba.jp



常駐代表者会議

標記会議(三木博司議長)が、11月17日の朝8時5分より、管理棟7階において開催されました。

議事概要は、次のとおりです。

■府からの報告

○令和4年度の取扱高
 前年度同月比較で、市場全体の取扱高は金額ベースで約163億円、3.3%の増加、

直接集荷は金額ベースで約5.3億円、7.5%の増加。

○開場45周年記念式典

知事表彰の各社・団体等の推薦枠を提示。今後、協会を通じて推薦を依頼。

○新型コロナウイルス対策

府の大規模接種会場の空き枠を活用した企業単位でのモデルナ社製ワクチン(オミクロン株対応ワクチン)の団体接種の実施について報告。

○再整備基本計画の策定

遅くとも12月中旬までに、計画のたたき台に係る説明会を開催予定。

○経営展望に係る最終評価

標記に対する意見照会についての依頼。

■管理からの報告

○活性化事業

★ハード事業

・管理棟前横断歩道移設工事(11/11に完成)

・管理棟前交差点東側車両感知遮断機設置工事(工程等は協議中)

・正門・東門での看板設置

「市場内通り抜け禁止」「入場許可証」拝見」という看板を設置予定。

○禁煙シールの増設

390か所を追加する予定。

★ソフト事業

・産地&大学連携

梅花女子大学×近江八幡市ネットワーク(株)×近江八幡市

による「梅花エシガンスクッキング」第三弾(11/26)

協力:大阪ガスネットワーク(株)、近江八幡市、北果

○維持補修事業

11月16日現在で149件、約340万の事業を実施。

・主要事業

青果軒下通り4〜8番 柱間北側舗装修繕工事

○府依頼事業

・青果棟屋上防水改修工事
 ・水産仲卸B棟低圧共用幹線設備改修工事

1月上旬に着工予定。

○ごみ関連

・不法投棄

10月は1件で、対策開始前に比べて99.2%の減少。

・プラごみ等の分別

一般ごみにプラごみ(産業廃棄物)等が多数混在という課題が発生!

管理によるの通達発出、場内事業者による分別を強化。

都市による集積場所での働き掛け。結果、3週間で約125トンを通正化。

・青果くず排出

10月は排出量、処理費用とも対前年比約4割の減少。

絵:「リンゴとミカン」



通替わりでやってくる! 12月
キッチンカースケジュール
 出店場所: 管理棟前駐車場
 ※諸事情により、日程変更、中止させて頂く場合がございます。

月	火	水	木	金	土
			1	2	3
4	5	6	7	8	9
11	12	13	14	15	16
18	19	20	21	22	23
25	26	27	28	29	30
					31

A 10:00~16:00
Rabbit's Crepe
 クレープ



B 11:00~14:00
kitchencar チツチ
 ホットサンド



C 11:00~16:00
大阪たこ焼き本舗まる
 たこ焼き



D 10:00~15:00
3Rマジック
 カレーからあげポテト





11月28日に、卸、北冷、三十三会が所有する計量器について、計量士による検査が実施されました。48台が検査され、すべて適正となりました。

計量器検査



11月18日(金)に、今年最後の大掃除が実施されました。多くの方にご協力いただき、感謝いたします。

年末の大掃除



11月8日(火)に青果組合主催の団体献血が実施され、26名の方に協力いただきました。

団体献血

大阪府新型コロナウイルス対策本部会議からの要請
 (令和4年11月9日から当面の間)

- 【府民の皆様へ】
- 感染防止対策(3密の回避、マスク着用、手洗い、こまめな換気等)の徹底
 - 早期のワクチン接種(こどものワクチン接種を含む)を検討すること
 - 新型コロナウイルスと季節性インフルエンザとの同時流行に備え、高齢者等はインフルエンザワクチン接種を検討すること
 - 高齢者の命と健康を守るため、高齢者及び同居家族等日常的に接する方は、感染リスクが高い場所への外出・移動を控えること
 - 高齢者施設での面会時は、感染防止対策を徹底すること
 - 感染対策が徹底されていない飲食店等の利用を控えること
 - 旅行等、都道府県間の移動は、感染防止対策を徹底するとともに移動先での感染リスクの高い行動を控えること
 - 高齢者の同居家族が感染した場合、高齢者の命を守るため、感染対策が取れない方は積極的に宿泊療養施設において療養すること
 - 会食を行う際は、以下のルールを遵守すること
 - ゴールドステッカー認証店舗を推奨 - マスク会食の徹底

- 【企業の皆様へ】
- 早期のワクチン接種を検討するよう周知徹底すること
 - 療養証明・陰性証明の提出を求めないよう周知徹底すること
 - 在宅勤務(テレワーク)の活用、時差出勤、自転車通勤等、人との接触を低減する取組みを進めること
 - 休憩室、喫煙所、更衣室などでマスクを外した会話を控えること
 - 高齢者や基礎疾患を有する方等、重症化リスクのある従業員、妊娠している従業員、同居家族に該当者がいる従業員について、テレワークや時差出勤等の配慮を行うこと
 - 業種別ガイドラインを遵守すること

12月4日~10日 人権週間
 「誰か」のことじゃない。
 みんなの人権110番
 0570-003-110

安全部会で年末対策が確認されます。
 ・再整備基本計画のたたき台の説明会があります。
 ・人権週間があります。

来月のお知らせ

	種類	数量(トン)	前年比(%)	金額(千円)	前年比(%)
青果	野菜	62,863	94.0	14,124,469	101.4
	果実	26,129	93.8	11,468,294	104.8
	小計	88,991	94.0	25,592,763	102.9
水産物	生鮮水産物	8,825	83.7	9,047,369	109.0
	冷凍水産物	1,256	93.1	1,750,843	108.8
	加工水産物	5,326	84.8	6,244,192	94.3
	冷凍食品	1,970	87.0	1,031,472	88.7
	小計	17,376	85.0	18,073,876	102.1
総計		106,367	92.4	43,666,639	102.6

《4月~10月・累月》

	種類	数量(トン)	前年比(%)	金額(千円)	前年比(%)
青果	野菜	9,529	88.3	2,098,175	106.6
	果実	5,091	106.2	1,615,475	107.6
	小計	14,620	93.8	3,713,649	107.0
水産物	生鮮水産物	1,365	82.5	1,467,134	103.7
	冷凍水産物	178	96.7	258,099	104.8
	加工水産物	723	84.0	920,568	101.7
	冷凍食品	260	80.5	143,996	84.5
	小計	2,526	83.6	2,789,796	102.0
総計		17,147	92.2	6,503,446	104.8

《10月・単月》

卸売業者取扱高

人権問題研修会

11月24日(木)に、人権問題研修会を実施しました。「ハラスメントを予防する職場環境づくりとコミュニケーション」をテーマに、特定社会保険労務士の松井一恵氏を講師としてお招きし、新型コロナウイルスに注意しながら、36名が受講しました。

冒頭、協会の酒井孝博総務部会長(大果大阪青果(株)専務取締役北部支社長)より、松井氏の略歴などについて紹介がありました。講演では、受講者どうしの会話も取り入れながら、**相手の話を聴く、「カチッ」ときたら6秒待つ、謝罪はストレートに、多様な在り方を認める**などハラスメントを避けるための具体策を教えていただきました。



松井講師

酒井部会長

PBLがスタート

10月11日、府指導・業務担当の上田課長が、大阪成蹊大学経営学部(協力)の学生23名に、「PBL(課題解決型学習)」の一環として、市場の役割や機能について講義を行いました。

ごみ処理説明会

11月25日に、各社・団体の総務担当を集めて、管理タビによるごみ処理の説明会が開催されました。

管理タビとしては、分別の**明確化や表示の充実**に取り組み、**各社・団体において、特に紙くず等とプラごみの分別**をよろしくとの依頼がなされました。

市場でのごみ分別種類

古紙 (新聞、雑誌、OA紙、シュレツパーなど)	プラスチック類 (緑色付、ビニール類、弁当容器、カップ類の容器など)	ビン、カン、ペットボトル (スプレー缶は穴をあける、ラベル・ネキップはそのまま破)
PPバンド	ストレッチフィルム	絶乾スチロール
段ボール	金属くず、ガラスくず、電池、蛍光灯、プラスチックコンテナカゴ など	書庫くず
魚あら	紙くず(汚れた紙、リサイクルできない紙)、木くず、おがくず、食べ残し残渣、衣服、靴 など	

売上増加のアイデアや実習で学びたい経験など学生自ら課題を再確認しました。22日には、京阪百貨店すみのどう店(協力・林田商店)を代表4名が見学して、12月の売場づくり本番に向け活発に意見が交わされるなど、目標意識の高さがうかがえました。



正しい手洗いでノロウイルス食中毒予防を!

【ノロウイルスって?】

ノロウイルスは特に冬季に流行する厄介な病原体です。手指や食品などから経口で感染し、嘔吐、下痢、腹痛などを引き起こします。

ノロウイルスの食中毒事例では、ウイルスに感染した食品取扱者の手を介して食品が汚染されるパターンが多くあります。

このような食中毒の予防にとても有効なのが手洗いです。手指に付着したウイルスを汚れとともに洗い落とすことで、自分がウイルスに感染するリスクと食品を汚染するリスクの両方を下げることができます。

【ノロウイルス食中毒の予防と効果的な手洗い】
強い抗菌力があるが、強い抵抗力がある。①有効なワクチン・抗ウイルス剤が無いことが挙げられます。つまり、やっつけにくい上に感染しやすく、かかったら対症療法しかないのがノロウイルスなのです。

そのため、石けんをよく泡立て、**洗い残しの起きやすい「爪と指先」、「指の間」、「親指の付け根」や「手首」**を意識しながら念入りに洗い、よく洗い流すことが大切です。(下図)

正しい手の洗い方

手洗いの前に
①爪は短く切っておきましょう
②時計や指輪は外しておきましょう



1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
2 手の甲をのぼすようにこすります。
3 指先・爪の間を念入りにこすります。
4 指の間を洗います。
5 親指と手のひらをねじり洗います。
6 手首も忘れずに洗います。

また、時間をかけて手洗いをするよりも、流水・石けんによる手洗いを二回繰り返した方が効果的です。

【手洗い前後のひと手間】

蛇口やハンドソープのボトルなど、手で触る部分にはウイルスが残りやすいので注意が必要です。せっかくなのできれいに洗った手にウイルスがまた付着しないよう、手洗い前後の対策も考えましょう。

- ①共有タイプの固形石けんより、ポンプ式の液体石けんや自動タイプのハンドソープを活用
- ②蛇口式の手洗い設備は、自動式や足踏み式、レバー式などの非接触式へと変更
- ③タオルは共有せず、ペーパータオルなどで手を拭く

これからの季節、寒い中で手を濡らすのですから、効果的に手を洗い、食中毒を撃退しましょう!

累計で排出量、処理費用とも対前年比約1割の減少。ただし、11月16日現在、増加傾向。大量投棄の際は、受け入れ態勢の確保及び食品ロス削減のため、事前に管理まで連絡を!

・木製廃棄パレット排出
10月は対前年比で排出量、処理費用ともに約3割弱の減少。累計で排出量、処理費用とも対前年比約2割弱の減少。ただし、現在、1日当たり201枚の排出。引き続き更なる削減を目指し、外部の持ち込み禁止、利用可能なパレットの再利用を徹底!

○カラス対策
11月16日現在で520羽を捕獲。6・7月は2羽の捕獲であったが、9月に114羽、10月は155羽に増加。水産A棟ごみ置場にプラ製青色くさりチェーンを設置した(10/19完成)。さらに、捕獲籠の拡大に取組み中。

○禁煙対策
11月17日現在、通告書交付(違反者)は336件(うち場外は84件)。
警告書交付(再違反者)は29件↓さらに累犯で入場禁止。

○そ族(ネズミ)等対策
・ネズミ
8月5日から11月16日で127匹を捕獲。
※捕獲籠設置場所は、水産仲卸店舗周り、青果高架下冷蔵庫外側、外周緑地帯
捕獲数が減少傾向にあり、より効果的な捕獲についてアンケート調査(捕獲籠の設置数や設置場所、餌の見直し等)を予定。

・イタチ
11月1日に青果仲卸店舗で1匹捕獲。出現を確認したら管理に連絡を!

○CSR活動、行政の福祉化
・市内授産施設によるカシの出張販売
12月9日、23日の11時半より青果仲卸棟2階休憩室で実施。



出張販売
11:30~
(売切れ次第終了)
12月9日(金)・23日(金)
青果仲卸棟2階休憩室
カレー 500円(税込)
焼き菓子もあります

■審議事項
次の2項目について、協会事務局が常駐メンバー

にアンケート調査を行い、短期的課題と中長期的課題に整理して結果の概要をとりまとめた。

○食流E棟供用開始に伴うトラックの増加対策
まずは、場内での交通ルールの徹底、警察や市との連携の強化に加えて、入場証の発行や看板の設置を検討することになった。

なお、多くの声が寄せられた宮島2号線のバリケード撤去については、食流E棟稼働による渋滞や場内通り抜けの実際の発生状況をふまえ、西門付近の安全性の確保とあわせて検討することになった。

○一般ごみ分別の徹底
分別のルールの明確化と意識啓発が重要とされた。これを踏まえ、各社・団体の総務担当者を集めた説明会を早急に開催することになった。

○その他
○協会部会長からの発言
・酒井総務部会長より人権問題研修会への参加依頼がなされた。
・榎本計量部会長より、計量器検査の実施予定が報告された。



・西田安全部会長より、年末大掃除への協力依頼がなされた。
○衛検からの報告
今年度の食品衛生優良施設の知事表彰について報告がなされた。

○北冷からの報告
北冷の異社長より、次の報告がなされた。
今後、電気代のさらなる高騰が危惧されることから、北冷の持続的な経営確保に向けた冷蔵庫事業のあり方について、12月中に各社・団体の意見を聞いたうえで、新年早々に取締役会を開催したい。

これについて、議長が常駐メンバーに意見を聴き、多数の意見が出されたが、最終、北冷において複数案を策定し、これをもとに各社・団体が意見をまとめることになった。

○カレンダーの配布
来年のカレンダーの配布が始まった。



祝

食品衛生優良施設

令和4年度の大府保健衛生関係功労者・優良施設知事表彰式が11月7日にエル・おおさかで行われました。
当市場関係では、次の3施設が食品衛生関係優良施設として表彰されました。

今月のおすすめ
2022.11.

書名	著者
誰か	宮部 みゆき
名もなき毒	宮部 みゆき
ペテロの葬列	宮部 みゆき
希望荘	宮部 みゆき
昨日がなければ明日もない	宮部 みゆき

- 株式会社タカシヨク
代表取締役 高田亜土無
(魚介類販売業)
- 株式会社北部丸果
代表取締役 吉田 稔
(野菜果物販売業)
- 株式会社オークラ水産加工場
代表取締役 大倉 平
(食品の小分け業)